

# 主要事業評価シート(第2次実施計画/R1・2・3年度)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	産業環境部
	17063	林業生産活動支援事業	課名	農林振興課 農林政策G
	施策の大綱	03:交通拠点性を生かした都市活力の向上	財務科目	01:一般会計
	基本施策	03:農林業の振興		06:農林水産業費
	施策の方向	04:林業経営の安定化		01:農林水産業費
戦略プロジェクト	-	06:林業振興費		
事業予定期間	H 21 ~ R - 年度	主な根拠法令要綱等	市利用間伐事業等補助金交付要綱、森林経営計画作成推進事業補助金交付要綱	

② 目的・概要	対象	林業事業者、森林所有者
	目的	本市の林業は、長期に渡る木材価格や木材需要の低迷、担い手不足などにより森林の適正な管理が困難となっており、森林所有者単独で効率的な施策を実施することは難しい状況にある。このことから、林業事業者への長期施策委託を促進し、林業事業者の安定した事業量を確保することにより適正な森林整備や経営の安定化を図る。
概要	林業経営の安定化を図るため、林業事業者が、国・県の造林補助金を受けるために必要な森林経営計画の作成のための森林所有者の合意形成活動に対し、国・県・市が森林経営計画作成推進事業により支援する。また、林業事業者の利用間伐、作業路開設、木材搬出に対し、国・県の造林補助金に市が上乗せ補助を行う利用間伐事業により支援する。	

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
③ 事業の計画・実績	年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○森林経営計画作成推進事業費補助                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林経営計画作成促進</li> <li>事業主体:2林業事業者</li> <li>事業量:40ha</li> <li>・森林境界の明確化</li> <li>事業主体:1林業事業者</li> <li>事業量:100ha</li> </ul> </li> <li>○利用間伐事業等補助                             <ul style="list-style-type: none"> <li>補助対象事業者:2林業事業者</li> <li>補助対象利用間伐面積:60ha</li> <li>補助対象作業路開設延長:3,000m</li> <li>補助対象木材搬出量:3,000m<sup>2</sup></li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○森林経営計画作成推進事業費補助                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林経営計画作成促進</li> <li>事業主体:2林業事業者</li> <li>事業量:40ha</li> <li>・森林境界の明確化</li> <li>事業主体:1林業事業者</li> <li>事業量:100ha</li> </ul> </li> <li>○利用間伐事業等補助                             <ul style="list-style-type: none"> <li>補助対象事業者:2林業事業者</li> <li>補助対象利用間伐面積:60ha</li> <li>補助対象作業路開設延長:3,000m</li> <li>補助対象木材搬出量:3,000m<sup>2</sup></li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○森林経営計画作成推進事業費補助                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林経営計画作成促進</li> <li>事業主体:2林業事業者</li> <li>事業量:40ha</li> <li>・森林境界の明確化</li> <li>事業主体:1林業事業者</li> <li>事業量:100ha</li> </ul> </li> <li>○利用間伐事業等補助                             <ul style="list-style-type: none"> <li>補助対象事業者:2林業事業者</li> <li>補助対象利用間伐面積:60ha</li> <li>補助対象作業路開設延長:3,000m</li> <li>補助対象木材搬出量:3,000m<sup>2</sup></li> </ul> </li> </ul>	
	年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○森林経営計画作成推進事業補助                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施主体:2林業事業者</li> <li>・間伐合意面積:47.23ha</li> <li>・境界確認面積:114.50ha</li> </ul> </li> <li>○利用間伐事業等補助                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施主体:3林業事業者</li> <li>・利用間伐面積:47.94ha</li> <li>・作業路開設延長:3,634.37m</li> <li>・木材搬出量:3,346.089m<sup>2</sup></li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○森林経営計画作成推進事業補助                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施主体:2林業事業者</li> <li>・間伐合意面積:48.64ha</li> <li>・境界確認面積:107.050ha</li> </ul> </li> <li>○利用間伐事業等補助                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施主体:2林業事業者</li> <li>・利用間伐面積:55.00ha</li> <li>・作業路開設延長:2,527.88m</li> <li>・木材搬出量:3,988.84m<sup>2</sup></li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○森林経営計画作成推進事業補助                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施主体:2林業事業者</li> <li>・間伐合意面積:56.45ha</li> </ul> </li> <li>○利用間伐事業等補助                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施主体:2林業事業者</li> <li>・利用間伐面積:41.01ha</li> <li>・作業路開設延長:1,135.28m</li> <li>・木材搬出量2,709.157m<sup>2</sup></li> </ul> </li> </ul>	
事業費	計画額	事業費	14,000千円	14,000千円	14,000千円
		国庫支出金	2,630千円	2,630千円	2,630千円
		県支出金	190千円	190千円	190千円
		地方債			
		その他			
	予算額	事業費	13,500千円	13,500千円	12,000千円
		国庫支出金			
		県支出金	2,820千円	3,390千円	1,425千円
		地方債			
		その他			
決算額	事業費 ①	13,500千円	13,500千円	10,133千円	
	国庫支出金				
	県支出金	3,063千円	3,087千円	1,004千円	
	地方債				
	その他				
人件費	総人件費 ②	1,570千円	1,581千円	1,581千円	
	一般職員	1,570千円	1,581千円	1,581千円	
	所要人員	0.20	0.20	0.20	
	会計年度任用職員等	0千円	0千円	0千円	
	総コスト(①+②)	15,070千円	15,081千円	11,714千円	
受益者負担率	0.0%	0.0%	0.0%		

			令和元年度	令和2年度	令和3年度
④ 指標	①	名称 単年度利用間伐面積	計画値	60	60
			実績値	48	41
			単位	ha	ha
	②	名称 単年度森林経営計画認定面積	計画値	60	60
			実績値	47	56
			単位	ha	ha
	③	名称	計画値		
			実績値		
			単位		

⑤ 事業の改善	前回評価	【前回評価の対応方針の概要を記入】 林業事業体の施業の集約化が図られ効率的な施業が行えるよう、引き続き、林業事業体の生産活動に対する支援を行う。 林業事業体が事業を行う上で、重要となる林地台帳の情報提供や助言を行う。
	改善行動	【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】 林業事業体の生産活動に対して補助金の交付や情報提供などを行った。 また、林地台帳の森林図面(地番推定図)の整備について検討を行った。本事業だけでなく、森林林業事業全般において有効なツールとなり得ることから、森林経営管理事業で、その整備に取り組むこととした。

		評価	(判定)
⑥ 事業の評価	活動	【計画どおりに実施できたか】 森林経営計画作成推進事業補助金では2林業事業体に、利用間伐事業等補助金についても2林業事業体に補助金を交付した。	A  計画どおり実施できた
	成果	【成果は順調に上がったか】 森林経営計画作成推進事業補助金を交付したことで、林業事業体による森林所有者との森林整備に関する合意形成が図られ、森林経営計画作成の推進に寄与した。 利用間伐や作業道の開設、間伐材の搬出に対し、利用間伐事業等補助金を交付したことで、林業事業体の経営の安定化に寄与した。	B  まずは成果を得た

⑦ 今後の対応方針	課題	【課題は何か】 森林所有者の森林への意識・関心が失われ、相続による所有森林の不知や境界が不明などの理由により、林業事業体の施業地の集約化が困難になってきている。	次期実施計画への方向性  <input type="checkbox"/> 継続（拡大） <input checked="" type="checkbox"/> 継続（現状維持） <input type="checkbox"/> 継続（縮小） <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他  【その他の場合、その内容を記載】
	対応	【課題に対し、どのように対応するか】 林業事業体による集約化が図られ効率的な施業が行えるよう、引き続き、林業事業体の活動を支援していく。 林業事業体が行う集約化に係る活動がスムーズとなるよう森林図面(地番推定図)の整備に取り組む。	
	効果	【対応することで、どのような効果が期待できるか】 林業事業体の活動を支援することで、まとまりのある施業地の確保と効率的な施業が行え、林業事業体の経営安定化が期待できる。また、森林所有者は長期施業契約により所有森林の管理などの負担軽減が期待できる。	
対応時期		令和4年度	

【1次評価者】	産業環境部 農林振興課 農林政策グループリーダー 葛西 裕二
【最終評価者】	産業環境部 農林振興課長 水越 洋光

(参考:前期基本計画期間(H29-R3)における評価履歴)

		H29	H30	R1	R2	R3
判定	活動	A	A	A	A	A
	成果	A	A	B	B	B

■令和3年度予算額(事業費)の内訳

予算額(事業費)		12,000 千円
内訳	令和元年度からの繰越額	千円
	令和2年度の最終予算額	12,000 千円
	令和3年度への繰越額	千円